

美唄市公共施設等総合管理計画 改訂版（素案）に寄せられた意見と市の考え方について
（パブリックコメントの結果）

1 意見募集の概要

政策等の題名	美唄市公共施設等総合管理計画 改訂版
政策等の案の公表の日	令和4年2月1日（火）
意見提出期間	令和4年2月1日（火）から令和4年3月2日（水）まで

2 結果の概要

提出された意見は、次のとおりです。

意見数（意見提出者数）	3件（1人）
インターネット	件
ファクシミリ	3件
郵送	件
直接持参	件
無効な意見提出	件

3 提出意見の内容

3件（1人）

パブリックコメントコメントで提出された意見の内容とそれに対する市の考え方は、次のとおりです。

《総括表》

反映区分	意見の考慮の結果	件数
A	意見を踏まえ、政策等に反映したもの	
B	意見の趣旨が既に政策等に反映されているもの	
C	意見を政策等に反映しなかったものの、今後の検討のために参考とするもの	3
D	その他（質問など）	

《具体的な内容》

No.	提出された意見の要旨	提出された意見に対する市の考え方	反映区分
1	<p>改定内容と改訂理由を明記しないと意見が重複してしまうと思います。</p>	<p>改訂内容及び改訂理由の説明が不足しており申し訳ございませんでした。 美唄市公共施設等総合管理計画のホームページに掲載いたします。</p>	C
2	<p>公共施設の延床面積削減は経費削減する為の手段ですから概算でも目標値は金額が相応しいのでは？イニシャルコストとランニングコストの両面から考え有益である事を検証してから進める必要があります。</p>	<p>本計画については、当初、人口減少を見据えた必要施設量をベースに現状の施設評価を加味し、全体削減量を30%と設定しています。 この度の改訂については、新たに追加された必須事項について記載するとともに、公共施設等の保有データ及び各種統計データについて令和3年6月末のデータに時点修正を行ったもので、目標設定については修正しませんでした。 本計画は5年毎の改訂となりますことから次回改訂時において、イニシャルコストとランニングコストの両面から目標値を設定することについて検討いたします。</p>	C
3	<p>人口減少による税収減少を考えると現状の公共施設全てを維持し立て直しを進めるのは現実として困難だと思います事情は早くに公表すべきです。 公共施設の整理集約は必須で直ちに素案でも作成が必要。長期計画~中期計等時系列的な実行計画は素案でも作成を急ぎます。現存する公共施設の保守管理は計画見しのタイミングで専門家の診断を受けては如何でしょうか？ 診断の精度が悪いと突発的な補修が発生し他の計画を阻害する恐れがあります。水道配管等の劣化は相当進んでおり直近で三件のトラブルを記憶しています。水道配管の更新は他の市町村同様に簡単に進められない事は承知していますが断水は最小限に抑える方法はあります。市内は三笠と美唄の二系統を持つ恵まれた環境にありますのでそれぞれの系統を補う手段は技術関係に詳しい者であれば簡単に提示されると思います。</p>	<p>令和2年度に施設類型毎の個別施設計画を策定し、大まかな再編方針は策定したところであります。 今後、市民会館や市役所庁舎など耐震性能を満たしていない公共施設の整備が控えておりますが、その整備方針が定まっていない状況です。 この整備方針によっては他の公共施設の統廃合にも影響してくる可能性があるため、現段階では公表していないところです。 また、専門家の診断につきましては、次回の計画見直しにおいて検討させていただきます。</p>	C